

なりふしポ 第2号

長岡市立中央図書館 友の会会報

なりふ（NAGAOKA LIBRARY FRIENDS）とは、長岡図書館友の会のことです。

～友の会会長の挨拶～

友の会の会報2号の発行です。この会は図書館が好きな人の集まりによって発足され、市民が足を運んでくれる、利用しやすい図書館作りの一助になれば…と活動しています。今、図書館は変わってきています。そのために会員同士の交流を持ち、積極的に意見を反映して今まで以上に図書館の力になれる会を目指したいと思います。今年3月の東日本大震災から、まだ未解決な苦悩することが沢山ありますが、できるだけ早く良い方向に向かうことを願っています。被災された方が静かな環境で本を読んだり、絵本を読んでもらえるような環境が戻ることを願っています。今年もなりふの会員が何かできることを考えていきたいと思います。

会長 恩田里士

なりふ10周年記念

絵本作家サトシンさん講演会

「なりふ」発足10周年を記念して、新潟県在住の絵本作家サトシンさんの講演会を開催しました。

サトシンさんは、手のひらをぱっと開いて、本に見立てて即興でお話を作る「おてて絵本」という親子遊びの普及活動をされています。講演ではその魅力や特徴を紹介。その後、実際に実演をされました。

参加してくれた3歳の男の子は、サトシンさんと会話をしながら楽しそうにトラとネコの物語を作ってくれました。聞くほうもどんなお話に仕上がるのか、わくわくドキドキです。完成すると男の子はとっても満足そうな顔をしていました。

子どもは自由に楽しそうに話し出します。テレビ・ビデオを止めてこんな遊びをするのもいいと思います。もしかしたら子どもの意外な面を見つけたりするかもしれません。

大人は子どもようにはいきませんが、体験させていただきましたが、男の子ようにはいきませんでした。



講演会のあとサイン会も行われました。サトシンさんはとても気さくに握手や写真撮影に応じてくださりなごやかなひと時でした。



10周年記念 友の会エコバッグ 販売中

長岡図書館友の会創立10周年を記念して布製エコバッグを作りました。好評発売中です。1個500円です。ご希望の方は中央図書館カウンターへどうぞ。



かわいいイラストもついています！

友の会視察研修について

7月17日（土）毎年恒例の友の会視察研修が行われました。
今回の視察は上越市でした。まず、上越市総合博物館で企画展「高田藩と維新の嵐」を観覧しました。

上越市立高田図書館では、初めに小池館長から高田図書館の現状等についてご説明いただき、館内の見学と読み語りジャックの会によるおはなし会を見学したあと、読み語りジャックの会との交流会を行いました。平成8年創立、会員数20人とのこと、毎週土曜日の図書館でのおはなし会のほか、要請により年間40回あまりのステージをこなしておられるそうです。活発な活動の様子がとても参考になりました。



高田図書館前で

活動紹介 「つぐみの会」

私ども「つぐみの会」は中央図書館を中心に活動する「ストーリーテリング」の会です。「ストーリーテリング」とは、絵本などの媒体を使わず、話し手が憶えた話を直接聞き手に語るものです。日本の昔話だけでなく、グリムなどの外国の昔話、また、現代に創作された話など幅広い話を語ります。

月1回の定例会のほか、平成22年度は春のお話会、夏のリリックホールでのお話会、秋には先生をお招きしての練習会を開催しました。また、クリスマスのお話会も行いました。

熱心に聞いてくれる子どもたちを励みにがんばっています。



なりふ会員募集中！

活動の趣旨に賛同してくださる、15歳以上の方なら誰でも入会することができます！

現在、会員は64名、活動は1～12月で主に中央図書館にて行っています。

一般会員の1年の会費は500円です。+任意でボランティア保険(280円)にも加入できます。

賛助会員は一口1,000円(一口以上)です。

日常行っている書架整理や読み聞かせの他に、エコ・ブックスフェアの協力や他図書館視察、互尊翁銅像清掃などを実施しています。
阪之上コミュニティセンターで常時、布絵本作りも行っています。

“あなたも図書館の友の会に入ってみませんか？”

入会希望の方はカウンターまでお越しください！

質問がありましたらカウンター、または下記電話番号へお気軽にどうぞ。

長岡中央図書館内 長岡図書館友の会事務局 TEL 0258-32-0658

なりふレポ

平成23年6月発行